

# 週間漁海況情報—第10号

平成27年3月9日

内容は水産研究課ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/>で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

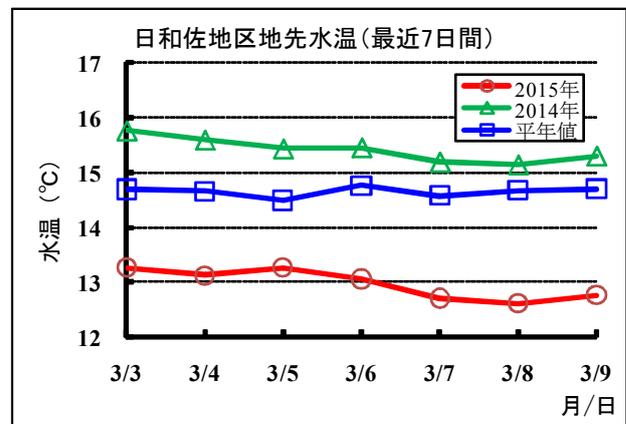
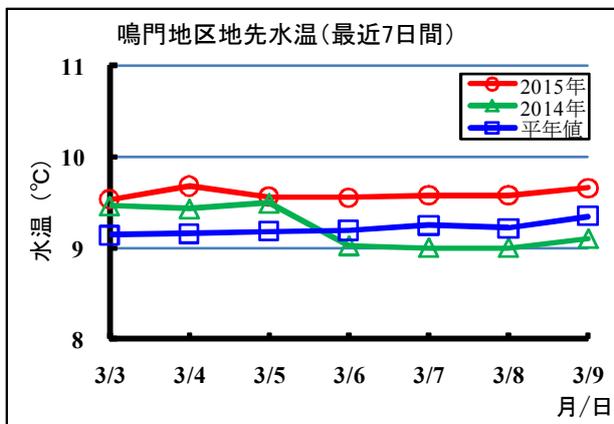
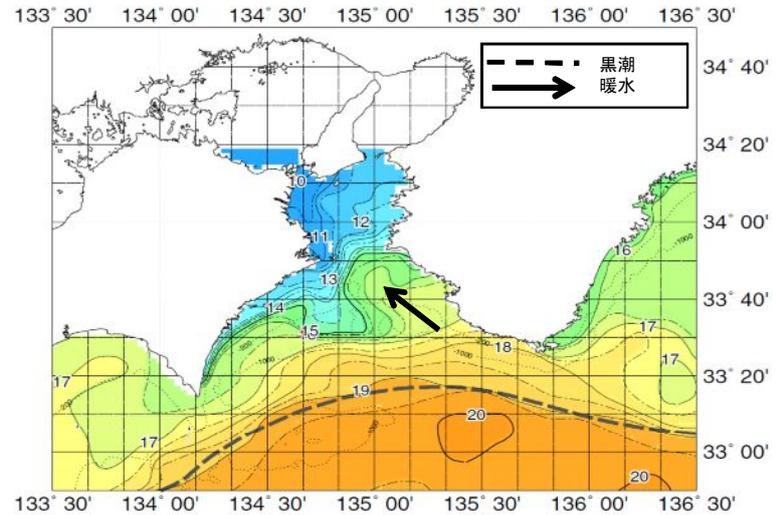
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H27.3.9）を示した。

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖ともにやや離岸している。

黒潮本流の表面水温は19～20℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で9℃台、紀伊水道では9～13℃台、海部沿岸は10～16℃台である。紀伊水道外域では和歌山県側から暖水の流入がある。



地先水温： 最近7日間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の9.5～9.7℃、日和佐地区は「低め」～「やや低め」の12.6～13.3℃、牟岐地区は「かなり低め」～「平年並み」の11.5～14.3℃で推移した。

水温偏差の目安

平年並：±0.49以下、やや高め(やや低め)：±0.50～1.49、高め(低め)：±1.50～2.49、かなり高め(かなり低め)：±2.50以上

\* 平年値 鳴門地区：1981～2010年の平均値、日和佐地区：1982～2010年の平均値

## 2. 漁況の経過

**延縄**：海部沿岸で大主体にキダイが0.6トン(1日1隻当たり19kg)、大主体にサバフグが0.3トン(同30kg)水揚げされた。

**建網**：海部沿岸でヒラメが0.4トン(同6kg)、ブリが0.2トン(同14kg)水揚げされた。

**小型定置網**：海部沿岸でカタクチイワシが0.6トン(同23kg)、マメ主体にマアジが0.5トン(同45kg)、小主体にマルアジが0.2トン(同20kg)、メジナが0.3トン(同13kg)水揚げされた。

**大型定置網**：海部沿岸でいわし類が1.1トン(同183kg)、ハマチが0.3トン(同47kg)、特大・マメ主体にマアジが1.8トン(同301kg)、小主体にマルアジが0.6トン(同96kg)水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸でマダイが0.2トン(同2kg)水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道でイカナゴが0.6トン(同18kg)水揚げされた。

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他	
延縄	海部沿岸	キダイ	32	607	19	大主体	
		サバフグ	11	327	30	大主体	
建網		ヒラメ	63	354	6		
		ブリ	17	245	14		
小型定置網		カタクチイワシ	26	590	23		
		マアジ	12	541	45	マメ主体	
		マルアジ	10	204	20	小主体	
		メジナ	25	317	13		
大型定置網		いわし類	6	1,096	183		
		ハマチ	6	282	47		
		マアジ	6	1,806	301	特大・マメ主体	
		マルアジ	6	576	96	小主体	
釣り			マダイ	106	211	2	
パッチ網		紀伊水道	イカナゴ	31	550	18	

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖において「やや離岸」～「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「平年並み」～「やや高め」の9～10℃台、日和佐地先で「やや低め」～「平年並み」の13～14℃台で推移する見込み。